

兵庫県のヨトウガ亜科

(兵庫県産蛾類分布資料・18)

高島 昭

筆者はこれまで数回にわたり兵庫県の蛾についてのまとめを行っているが、今回はヨトウガ亜科について報告する。記載要領は既報に準じる。

文献データは1999年12月31日までに入手できた資料に基づいた。未発表記録については本年度のデータも整理済みのものは掲載している。また、兵庫県立人と自然の博物館の収蔵標本を調査する機会があり、注目すべき2~3の種についてはデータを掲載した(末尾に*印を付した)。

なお、相坂耕作、近藤伸一、柴田 剛、八木 剛、山本義丸の各氏には未発表データの提供、各種の分布状況や文献等について御教示を賜った。また、兵庫県立人と自然の博物館の中西明德氏、八木 剛氏には収蔵標本の調査並びにデータの公表についてご快諾いただいた。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

〈ヨトウガ亜科 HADENINAE〉

ヨトウガ亜科はヨトウガ類のほか早春に出現するキリガ類、草原性のキョトウ類の3群に大別され、概して冷温帯性、草原性の種が多い。

全国では103種が知られており、兵庫県からは56種が記録されているが、そのうちウスベニキョトウは記録に疑問があるため県産種としての扱いを保留し、ここでは55種を報告する。

地域別に見ると、神戸33種、阪神北摂38種、中東播南部22種、中東播北部25種、西播南部26種、西播北部30種、南但28種、北但16種、丹波22種、淡路北部15種、淡路南部31種である。

種類数が30を超えるのは神戸、阪神北摂、西播北部、淡路南部などでいずれも昔からよく調査が行われている地域である。とくに早春に1回だけ出現する種群を多く含むこの仲間では調査密度によって既知種類数が大きく左右するものと思われる。

種群別に見ると、ヨトウガ類は一部に分布の限られる種が含まれるが、広域分布種や作物の害虫として著名なものも含まれ、総じて分布状況はよく把握できていると思われる。キリガ類は人気が高いグループであるが、早春に発生するため採集調査場所が限られ、未確認の地域が多いようである。また、キョトウ類は概して報告が少ない。局地的な種が多いこと、蛾相が貧弱な草原、川原、湿原等を生息域と

する種が多いこと、やや同定がやっかいなことなどがその要因と思われる。

兵庫県で注目すべき種としては、冷温帯性、山地性のオオシモフリヨトウ、ムラサキヨトウ、ミヤマヨトウ、ヒメムラサキヨトウ、モモイロフサクビヨトウ、コハイロヨトウ、アオヤマキリガ、ミヤマフタオビキヨトウ、暖地性のハマオトヨトウ、局地性の高いヨモギキリガ、ウスベニキリガ、ミカワキヨトウ、草原性のタンポキヨトウ、ツマアカキヨトウ、カバイロキヨトウ、ウスイロキヨトウ、アカイロキヨトウ、ノヒラキヨトウ、ナカスジキヨトウなどがあげられる。

1. *Polia goliath* (Oberthür) (3554)

オオシモフリヨトウ 注目種

北海道から本州の山地に産し、四国の石鎚山にも記録がある。年1回、7~9月に出現する。幼虫はコナラ、ウメ、サクラ、ヤナギを食べることが確認されている。県下では氷ノ山周辺の山地で得られているが局地的である。

【採集記録】

関宮町(氷ノ山, -.-.1955, 1♂, 山本義丸⁵⁸: 鉢伏高原, 24.VII.1974, 1♀, 山本義丸⁶²)

2. *Melanchra persicariae* (Linnaeus) (3557)

シラホシヨトウ

北海道から九州まで普通に産する。年1回、夏に発生する。従来、近縁種の *M. postalba* Sugi アトジロシラホシヨトウと混同されていたが、この種は本州中部以北にしか分布しないので、県下の記録は混同のおそれがない。県下では、内陸部の山地帯に限って産し、個体数も多くない。

【採集記録】

波賀町(音水, 10.VIII.1987, 1ex., 高島昭³⁵: 引原, 29.

VII.1988, 1♂; 7.IX.1988, 1♀, 高島昭³⁵: 坂の谷, 12.VIII.1998, 3♂, 高島昭)

朝来町(須留ヶ峰, 31.VII.1975, 目, 遊磨正秀⁶⁵)

大屋町(田淵山, 5.VIII.1975, 目, 遊磨正秀⁶⁶: 横行溪谷, 8.VIII.1999, 1♂, 高島昭)

関宮町(氷ノ山, -.-.1954, -, 山本義丸⁶⁷)

柏原町(柏原, -.-.-, -, 山本義丸⁶¹)

青垣町(神楽, -.-.-, -, 山本義丸⁶¹)

3. *Mamestra brassicae* (Linnaeus) (3559)

ヨトウガ

各種作物の害虫として著名である。北海道から九州、対馬、屋久島に分布する。年2回の発生である。県下では各地にごく普通に産する。とくに耕作地周辺では個体数が多く、農作物の重要害虫となっている。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁶:諏訪山公園,-.X.1990,-,山口福男⁵⁶:伊川谷町,1.V.1998,1♂,高島昭)

尼崎市(南塚口町,10.V.1982,1♀;12.V.1982,1♂;13.V.1982,1♀;30.IX.1983,1♂,夏秋優¹⁷)

西宮市(上葭原町,25.IX.1968,1♂;20.V.1971,1♂,東正雄⁴³:中葭原町,25.V.1976,1♀,東正雄⁴³)

宝塚市(南口2丁目,15.X.1978,-,新家勝¹⁹:武庫川町,9.VII.1988,-;19.VII.1988,-,新家勝²⁴:光明町,12.IX.1988,-,新家勝⁴³:宝梅1,20.V.1992,1♀,東たか⁴³:西谷西部,14.V.1977,1♂,東正雄⁴³:武田尾,29.V.1992,3♂,東正雄⁴³)

川西市(黒川,20.IX.1997,1♂,高島昭³⁹)

高砂市(-,20.IX.1967,1ex.;6.IX.1970,1ex.,岡本清²⁶)

黒田庄町(喜多,21.IV.1959,1ex.;28.IV.1959,1ex.;6.IX.1960,1ex.,岡本清²⁷)

波賀町(坂の谷,25.IX.1998,1♂,高島昭)

相生市(瓜生,13.V.1989,1♂,高島昭³⁶)

上郡町(船坂,4.X.1997,1♂,高島昭:行頭,27.IV.1995,1♂;15.V.1995,1♂,高島昭³⁷)

豊岡市(山本,2.IV.1973,-,山根政之³³:正法寺,21.IV.1998,1♂,柴田剛:同,16.IX.1998,1ex.,柴田剛:同,21.IX.1998,1ex.,柴田剛)

氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³¹)

鉢伏山(-.-.-,遠山ほか³¹)

氷上郡(-.-.-,山本義丸⁵⁰)

洲本市(物部,28.IV.1981,1ex.,林俊雅⁶)

三原町(八木養宜,21.IV.1992,-,藤宮正昭⁵)

南淡町(阿万上町,-.IV~V.-,-;-IX~X.-,-,藤平明²:同,25.V.1959,-;11.X.1959,-;2.V.1960,-,藤平明³:同,25.IX.1958,-,藤平明⁴:灘大川,14.IV.1994,-,藤平明⁴:福良向谷,10.X.1996,-,藤平明⁴:灘黒岩,19.V.1998,-,藤平明⁴)

4. *Lacanobia contigua* (Denis & Schiffermüller)

(3560) ムラサキヨトウ 注目種

北方系の種で、北海道、岩手、秋田、中部地方の山地に分布する。年1化、夏に出現する。県下では鉢伏高原で得られており、局地的ながら氷ノ山周辺の火山性山地草原には分布している可能性がある。

【採集記録】

関宮町(鉢伏高原,24.VII.1974,1♀,山本義丸⁹²)

5. *Lacanobia contrastata* (Bryk) (3561)

ミヤマヨトウ 注目種

北海道から本州中部の内陸山地に分布する。年1化、6~8月に出現する。県下では、鉢伏山で1例記録されており、前種と同様、局地的ながら但馬地域の火山性草原に分布していると思われる。なお、本種は岡山県北部山地でも記録があるという。

【採集記録】

鉢伏山(-.-.-,遠山ほか³¹)

6. *Sarcopolia illoba* (Butler) (3566)

シロシタヨトウ

北海道から九州、対馬にかけて分布し、各地に普通である。年2回の発生で、初夏と初秋に見られる。幼虫は多食性である。県下では各地に普通で個体数も多い。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁶:同,-.-.-,岡村八郎²⁹:諏訪山公園,-.X.1987,-,山口福男⁵⁶)

宝塚市(南口2丁目,8.V.1983,-,新家勝²¹:武庫川町,14.V.1988,-,新家勝²⁴)

川西市(平野,27.V.1992,1♂,東良雄⁴³:黒川,7.IX.

1996,1♂;12.X.1996,1♂,高島昭³⁹)

猪名川町(上阿古谷,25.VIII.1981,2♂,夏秋ほか¹⁴)

黒田庄町(喜多,-.X.1958,1ex.;9.IV.1959,1ex.;13.

IV.1959,1ex.;20.IV.1959,2exs.;30.IV.1959,3exs.

;2.V.1959,1ex.;3.IX.1959,1ex.;10.X.1959,1ex.;

14.IV.1960,2exs.;19.IV.1960,1ex.;27.IV.1960,1ex.

;16.V.1960,1ex.;6.IX.1970,1ex.;17.X.1960,1ex.,

岡本清²⁷)

姫路市(南畝町,-.1968,1♂,相坂耕作:西庄,13.V.

1982,1♂1♀,相坂耕作:広嶺山,11.IV.1982,1♂,相

坂耕作:同,22.IV.1982,1♂,相坂耕作)

波賀町(引原,8.VI.1974,1♂;22.VI.1974,1♂;2.VI.

1975,1♂;22.V.1975,2♀,遊磨正秀⁶⁴:同,11.VIII.

1987,1♂;16.V.1988,1♀;7.VI.1989,1♀;7.IX.

1988,1♀,高島昭³⁵:坂の谷,4.IX.1998,1♂,高島昭)

上郡町(行頭,2.V.1995,1♂,高島昭)

三日月町(下本郷,-.V.1984,-;-VI.-,-,川副昭人¹¹)

豊岡市(正法寺,26.IV.1998,1♂,柴田剛)

関宮町(氷ノ山,-.1954,-,山本義丸⁵⁷)

氷上郡(-.-.-,山本義丸⁵⁰)

津名町(大町畑,3.IV.1972,4♂;12.IV.1972,2♂,登日

邦明⁴⁹:同,3.V.1972,1♀,登日邦明³⁰)

洲本市(物部,28.IV.1981,1ex.,林俊雅⁶:先山,-,-.
1973,-,石原ほか⁷:厚浜,1.VI.1973,-,藤宮正昭⁵)
南淡町(阿万上町,-,IV~V,-,-; -,IX~X,-,-,藤平
明²:同,29.X.1959,-; 10.V.1959,-; 11.X.1959,-,
藤平明³:同,20.IV.1986,-,藤平明⁴)

7. *Dictyestra dissecta* (Walker) (3569)

キマクヨトウ

東北地方以南の各地に分布しているが、最近北海道南部、御蔵島でも発見された。年数回の発生と思われる、近畿地方では6月頃に第一化が羽化する。アマチャヅル、カラスウリなどウリ科植物を食草としている。県下では記録が少なく、東播地域、丹波地域では記録が見られないが、おそらく広く分布しているものと思われる。

[採集記録]

西宮市(中葭原町,29.XI.1975,1♂,東正雄⁴³)
猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,1♂,夏秋ほか¹⁴)
波賀町(引原,7.X.1988,1♂,高島昭³⁵)
温泉町(扇ノ山,25.VIII.1984,1ex.,谷田昌也⁴⁷)
北淡町(常陸寺山,19.VIII.1970,1♀,登日邦明⁵¹:同,7.
VII.1972,1♂; 5.VIII.1972,1♂,登日邦明⁵²)
南淡町(灘黒岩,11.X.1998,-,藤平明⁴)

8. *Sideridis unica* (Leech) (3573)

ヒメムラサキヨトウ 注目種

南方系の種で関東南部、石川県付近を北限とし、九州、対馬まで分布しているが個体数は少ない。年1回、秋に出現する。県下では神戸市と高砂市の古い記録があるだけで、分布状況についての詳しいことはわからない。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-,-,-,-,岡村八郎²⁹)
高砂市(-,22.IX.1965,1ex.,岡本清²⁷)

9. *Sideridis honeyi* (Yoshimoto) (3576)

フサクビヨトウ

北海道から九州に至る本土域と対馬に分布し、年2回の発生である。ナデシコ科植物を食草としており、カーネーションの害虫としても知られる。最近、フシグロからも幼虫が発見されている。県下では記録は少なく、淡路地域からは報告がない。淡路はカーネーションの産地として知られているが、今のところ本種による重大な被害はないようである。個体数は少ないもののおそらく県下全域に広く分布していると思われる。

[採集記録]

猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,1♀,夏秋ほか¹⁴)

黒田庄町(喜多,20.IV.1962,1ex.; 11.V.1962,1ex.,岡本清²⁷)

波賀町(引原,8.VI.1974,2♂,遊磨正秀⁶⁴:同,18.VI.

1988,1♂; 25.VII.1988,1♂,高島昭³⁵)

三日月町(下本郷,-,VI,-,-,川副昭人¹¹)

氷ノ山(-,-,-,-,遠山ほか³¹)

氷上郡(-,-,-,-,山本義丸⁵⁹)

10. *Sideridis mandarina* (Leech) (3577)

モモイロフサクビヨトウ 注目種

斑紋は前種に似るが、翅表はややピンク色を帯び、横線はやや太く形がくずれ、輪郭が鮮明でないことなどで区別できる。北海道から九州に至る本土域から記録されているがあまり多い種ではないようである。年1回、夏に出現し、幼虫はナデシコ科を食べる。県下では、氷ノ山で1例の報告があるが、それ以外には記録はなく、産出状況の確認は今後の調査に期待される。

[採集記録]

氷ノ山(-,-,-,-,遠山ほか³¹)

11. *Hadena aberrans* (Eversmann) (3578)

コハイイロヨトウ 注目種

北海道から九州、対馬にかけて分布する。年1回、8~9月に出現する。幼虫はナデシコ科を食べると予想されていたが、フシグロを食べることがわかった。少ない種で、県下では神戸市と氷ノ山で記録されているだけである。

[採集記録]

神戸市(有馬,23.VIII.1960,-,森博³⁰)

関宮町(氷ノ山,-,VIII.1954,-,山本義丸⁵⁷)

12. *Protomiselia bilinea* (Hampson) (3580)

フタスジヨトウ

日本の特産種で、東北地方を北限とし、本州、四国に産する。年2回の発生であるが、幼虫はスギ、ヒノキを食べることがわかっている。県下では各地で記録があり、発生地では個体数も多い。

[採集記録]

宝塚市(武庫川町,10.IV.1985,-,新家勝²³:西谷西部,
1.VIII.1987,3♂; 6.VIII.1988,1♀; 20.VIII.1988,4♂
; 8.VI.1991,3♂1♀; 15.V.1977,1♂; 23.VI.1979,
1♀,東正雄⁴³:武田尾,25.V.1992,1♂,東正雄⁴³)

川西市(黒川,2.VIII.1997,1♂,高島昭³⁵)

猪名川町(上阿古谷,25.VIII.1981,1♂; 21.VII.1982,
1♂; 12.VIII.1982,1♂,夏秋ほか¹⁴)

黒田庄町(喜多,5.V.1961,1ex.; 12.VI.1961,1ex.; 1.IX.
1961,1ex.; 5.IX.1962,1ex.,岡本清²⁷)

大河内町(長沢,29.VI.2000,1♀,高島昭)
 波賀町(引原,5.VII.1973,1♀; 8.VI.1974,1♂; 22.VI.1974,2♂; 29.VI.1974,2♂,遊磨正秀⁶⁴; 同,9.VII.1988,2♀; 9.VIII.1988,1♀,高島昭⁶⁵; 坂の谷,12.VI.1998,1♂,高島昭; 同,12.VIII.1998,1♂,高島昭)
 相生市(瓜生,17.VI.1989,2♂,高島昭⁶⁶)
 三日月町(下本郷,-.VI.-.-,川副昭人¹¹)
 和田山町(久世田,26.IV.1998,2♂,柴田剛)
 氷上郡(-.-.-.-,山本義丸⁶⁰)
 南淡町(阿万上町,5.V.1983,-; 3.VII.1986,-,藤平明³,14.VII.1994,-; 22.IX.1994,-; 14.IX.1995,-,藤平明⁴; 賀集,26.VII.1995,-,藤平明⁴; 灘黒岩,1.IX.1997,-,藤平明⁴)

13. *Brithys crini* (Fabricius) (3581)

ハマオモトヨトウ 注目種

房総半島から九州にかけての南岸沿いに分布し、種子島、屋久島にも産する。これは、食草であるハマオモトの分布とほぼ一致している。しかし、奄美大島以南からは発見されていない。また、海岸沿いでない岐阜県養老町などからも見つかっており、植栽されたハマオモトに発生することもあるようだ。県下では、津名町で植栽されたハマオモトより得られた幼虫を羽化させた例があるほか、神戸市の沿岸部で得られている。土着しているかどうかは不明であるが、ハマオモトの植栽地など今後も県下で採集される可能性はある。兵庫県版レッドデータブックではCランク種に指定されている。

【採集記録】

神戸市(須磨裏通,19.XI.1997,幼虫多数,村瀬ますみ¹³)
 津名町(佐野,24.VIII.1978,1♂(飼育),藤富正明⁶³)

14. *Xylopolia bella* (Butler) (3582)

クロスジキリガ

日本の特産種で、宮城県以南、奄美大島、沖縄まで分布する。幼生期は不詳である。年1回、3月頃から出現する。県下では平地から低山地にかけて記録があるが比較的少ない種である。中東播地域や丹波地域でも得られるだろう。

【採集記録】

川西市(一の鳥居,2.IV.1985,3♂; 6.IV.1985,7♂1♀,夏秋ほか¹⁶)
 猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,1♂,夏秋ほか¹⁶)
 相生市(瓜生,18.IV.1996,1♂,高島昭⁶⁰)
 上郡町(行頭,7.IV.1995,1♂,高島昭³⁷)
 豊岡市(正法寺,5.IV.1998,1♂,柴田剛³²)
 南淡町(賀集,25.IV.1994,-,藤平明⁴; 福良甲,13.IV.

1996,-,藤平明⁴; 福良向谷,22.IV.1997,-,藤平明⁴)

15. *Egira saxea* (Leech) (3583)

ケンモンキリガ

♂と♀とでは色彩が異なり、♂では暗い灰黒色に褐色を混じるが、♀では褐色部を欠き様な銀灰色となる。北海道南部から九州、屋久島まで分布する。年1回、4月頃に出現する。幼虫はヒノキ、スギを食べることがわかっている。県下では、中東播南部地域を除いて記録がある。神戸・阪神地域と西播地域との間に広い分布空白域があるが、おそらく広く分布するものと思われる。発生地での個体数は多く、少なくとも西播の山地では最も普通で多産するキリガである。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-.-,田中蕃⁶⁸; 同,-.-.-.-,岡村八郎⁶⁹)
 宝塚市(武庫川町,9.IV.1985,-,新家勝²³; 西谷西部,14.IV.1990,1♂; 18.IV.1992,1♀,東正雄⁴³)
 猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,1♂,夏秋ほか¹⁶)
 大河内町(長沢,14.IV.2000,1♀,高島昭)
 安富町(大河溪谷,16.IV.1999,1♂,高島昭; 同,26.IV.1999,1♀,高島昭)
 波賀町(引原,22.IV.1975,2♂; 22.IV.1977,6♂6♀; 8.V.1977,2♂1♀; 3.V.1979,32♂11♀,遊磨正秀⁶⁴; 同,18.IV.1982,1♂1♀; 27.IV.1982,2♂2♀; 4.V.1983,2♀,稲田和久⁷; 同,24.III.1988,1♀; 28.IV.1988,3♂2♀; 16.V.1988,1♀,高島昭⁶⁵; 同,10.IV.1998,2♂3♀,高島昭; 同,24.IV.1998,1♂,高島昭; 坂の谷,17.IV.1998,7♂1♀,高島昭)
 上郡町(行頭,7.IV.1995,2♂1♀; 2.V.1995,1♂,高島昭³⁷)

三日月町(下本郷,-.IV.-.-,川副昭人¹¹)
 温泉町(扇ノ山,2.VI.1984,1♀,谷田昌也⁴⁷)
 大屋町(横行溪谷,17.IV.1999,2♂,高島昭; 氷ノ山,5.V.2000,1♂,高島昭)
 関宮町(大段ヶ平,2.VI.2000,目,高島昭)
 柏原町(柏原,-.-.-.-,山本義丸⁶¹)
 市島町(妙高山,-.-.-.-,山本義丸⁶¹)
 南淡町(阿万上町,25.IV.1958,-,藤平明⁴)

16. *Panolis japonica* Draudt (3584)

マツキリガ

本州から九州にかけてと対馬、屋久島に分布する。マツ属を食べることが知られており、とくにアカマツの分布と本種の分布が一致している。年1回、4月頃に出現する。県下では広く分布し、但馬地域を除く全域に記録がある。県下のキリガでは前種と

もに普通種のひとつである。但馬地域にも産すると思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, -.-.-, 田中蕃⁴⁶: 諏訪山公園, -.
IV.1988, -, 山口福男⁶⁶)

宝塚市(中山寺, 8.IV.1978, 1♂, 東正雄⁴³: 西谷西部,
13.IV.1990, 1♂; 13.IV.1991, 1♀, 東正雄⁴³)

川西市(一の鳥居, 2.IV.1985, 2♂2♀; 6.IV.1985, 5♀;
26.IV.1985, 3♀, 夏秋ほか¹⁶: 黒川, 8.IV.1996, 1♂, 高
島昭³⁹)

黒田庄町(喜多, 3.IV.1959, 1ex.; 15.III.1960, 1ex.; 19.
IV.1960, 1ex., 岡本清²⁷)

姫路市(広嶺山, -.-.1982, -, 木村三郎¹²: 同, 5.IV.
1982, 1♂, 相坂耕作: 同, 11.IV.1982, 1♀, 相坂耕作:
太市, 21.III.1995, 2♂, 高島昭)

安富町(大河溪谷, 16.IV.1999, 1♂, 高島昭)

波賀町(引原, 7.IV.1975, 3♂; 22.IV.1975, 1♂, 遊磨正
秀⁶⁴: 同, 2.V.1981, 1♂; 18.IV.1982, 1♂; 4.IV.
1983, 1♂, 稲田和久⁹: 同, 10.IV.1998, 1♂1♀, 高島
昭)

相生市(三濃山, 13.IV.2000, 1♂1♀, 高島昭)

上郡町(行頭, 31.III.1995, 1♂1♀, 高島昭³⁷: 同, 9.IV.
1999, 1♀, 高島昭)

三日月町(下本郷, -.IV.-, -; -.V.1984, -, 川副昭人¹¹)

柏原町(柏原, -.-.-, -, 山本義丸⁹¹)

洲本市(中津川, 7.IV.1972, 1♂3♀, 登日邦明⁴⁹: 厚浜,
4.IV.1978, -; 1.IV.1979, -, 藤宮正昭⁵: 宇山, 12.IV.
1981, 1ex., 林俊雅⁹)

南淡町(阿万上町, 13.IV.1963, -; 15.IV.1967, -, 藤平
明²: 同, 9.III.1998, -, 藤平明⁴)

17. *Clavipalpus aurariae* (Oberthür) (3587)

キンイロキリガ

前翅外縁部は波状を呈する。北海道から九州に至る本土域と対馬に産する。年1回、4月頃に出現する。幼虫は各種の広葉樹につく。県下では、各地に普通に見られるが、中東播南部や丹波地域、淡路北部からは記録がない。前2種よりも個体数は少ないようで、発生時期もやや遅めのものである。記録がない地域の山地帯からも見つかるだろう。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, -.-.-, 田中蕃⁴⁶: 同, -.-.-, -, 岡
村八郎²⁹: 布引公園, 1.IV.1982, 1ex.(目), 八木剛⁵⁶)

宝塚市(西谷西部, 20.V.1978, 1♀, 東正雄⁴³)

川西市(一の鳥居, 26.IV.1985, 1♀, 夏秋ほか¹⁶: 黒川,
3.V.1997, 1♂, 高島昭³⁹)

大河内町(長沢, 23.V.2000, 1♂, 高島昭)

安富町(大河溪谷, 7.V.1999, 1♂, 高島昭)

波賀町(引原, 18.IV.1974, 1♂; 22.IV.1975, 1♂; 22.V.
1976, 1♀; 22.IV.1977, 1♀, 遊磨正秀⁶⁴: 同, 22.V.
1981, 1♀; 7.VI.1981, 1♀; 18.IV.1982, 1♀; 4.IV.
1983, 1♂2♀, 稲田和久⁹: 同, 28.IV.1988, 3♀, 高島昭³⁹: 同, 10.IV.1998, 2♂, 高島昭: 同, 24.IV.1998, 1♀,
高島昭)

相生市(三濃山, 13.IV.2000, 1♂, 高島昭)

上郡町(行頭, 2.V.1995, 1♂1♀, 高島昭³⁷)

温泉町(扇ノ山, 2.VI.1984, 1ex., 谷田昌也⁴⁷)

大屋町(横行溪谷, 2.V.1999, 1♂, 高島昭)

氷ノ山(-.-.-, -, 遠山ほか³¹)

関宮町(大段ヶ平, 2.VI.2000, 1♂, 高島昭)

南淡町(賀集, 3.V.1995, -, 藤平明⁴)

18. *Perigrapha hoenei* Püngeler (3588)

スギタニキリガ

胸背中の冠毛は稜状に隆起する。北海道から九州に至る本土域と対馬、屋久島に分布する。年1回、温暖地では3月から出現する。多食性であることが知られている。県下では前種と同様、やや産地は限られ、神戸・阪神地域、中東播北部、西播地域、但馬地域から記録されている。個体数はそれほど多くない。人の気配にかなり敏感で糖蜜採集時にもすぐに飛び立つ。灯火に飛来する。

【採集記録】

神戸市(有馬, 5.IV.1970, 1♀; 10.IV.1972, 1♂, 遊磨正
秀⁶³: 布引公園, 16.III.1985, 1ex.(目), 八木剛⁵⁶)

西宮市(生瀬, 5.IV.1972, 1♂, 遊磨正秀⁶³)

川西市(東多田, 19.III.1983, 1♂, 夏秋ほか¹⁶: 一の鳥
居, 27.III.1984, 3♂, 夏秋ほか¹⁶)

香寺町(中村, 19.III.1983, 1♀, 稲田和久⁹)

大河内町(長沢, 14.IV.2000, 1♂, 高島昭)

安富町(大河溪谷, 27.III.1999, 4♂, 高島昭)

波賀町(引原, 2.IV.1976, 1♂1♀, 遊磨正秀⁶⁴: 坂の谷,
17.IV.1998, 1♂2♀, 高島昭)

上郡町(行頭, 7.IV.1995, 1♂, 高島昭³⁷: 同, 9.IV.1999,
1♀, 高島昭)

三日月町(下本郷, -.III.1984, -, 川副昭人¹¹)

豊岡市(山本, 31.V.1973, -, 山根政之³³)

大屋町(横行溪谷, 17.IV.1999, 1♀, 高島昭)

19. *Orthosia evanida* (Butler) (3591)

カバキリガ

前翅は灰褐色ないし紫灰色で、亜外縁線は太く黄褐色を呈し鮮明である。北海道から九州にかけて分布し、温暖地では3月下旬から出現する。幼虫は各

種の広葉樹につく。県下では、神戸・阪神地域のほか、西播地域、淡路地域などで記録がある。山地よりむしろ平地から里山にかけてが分布の中心域のようである。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, -.-.-, 田中蕃⁴⁶: 同, -.-.-, 岡村八郎²⁹: 布引公園, 16.III.1985, 1♂, 八木剛⁵⁶: 諏訪山公園, - .III.1988, -, 山口福男⁵⁶)
 宝塚市(武田尾, 24.III.1989, 1♂, 東正雄⁴³)
 川西市(一の鳥居, 24.III.1985, 1♂; 2.IV.1985, 1♀, 夏秋ほか¹⁶: 東多田, 27.III.1983, 2♂3♀, 夏秋ほか¹⁶)
 猪名川町(上阿古谷, 6.IV.1983, 1♂1♀; 27.III.1984, 3♂, 夏秋ほか¹⁶)
 大河内町(長沢, 29.IV.2000, 1♂, 高島昭)
 波賀町(引原, 7.IV.1975, 12♂1♀; 30.III.1976, 1♂; 2.IV.1976, 1♂, 遊磨正秀⁶⁴: 坂の谷, 17.IV.1998, 1♂, 高島昭)
 三日月町(下本郷, - .III.1984, -, 川副昭人¹¹)
 洲本市(中津川, 7.IV.1972, 1♂2♀, 登日邦明⁴⁹: 宇山, 16.III.1981, 1ex.; 22.III.1981, 2exs., 林俊雅⁶)
 南淡町(阿万上町, 27.II.1993, -, 藤平明⁴: 福良向谷, 26.III.1997, -, 藤平明⁴)

20. *Orthosia aoyamensis* (Matsumura) (3592)

アオヤマキリガ 注目種

北海道から九州にかけて分布するが山地性の種である。年1回春に出現し、各種広葉樹を食べることが知られているが、近畿地方ではあまり記録がないと思われる。県下では筆者が氷ノ山南東麓の山地帯で記録している。大型種で目立つうえ、個体数はそれほど少ないものではないと思われるが、これまで未記録であったのは早春の高地帯ではこれまでほとんど調査されていないためであろう。県北の山地帯、六甲山地では探せば産地が見つかると思われる。灯火によく飛来する。

【採集記録】

波賀町(引原, 24.IV.1998, 1♂, 高島昭⁴¹: 坂の谷, 17.IV.1998, 2♂, 高島昭⁴¹)
 大屋町(氷ノ山, 5.V.2000, 1♂, 高島昭)

21. *Orthosia nigromaculata* (Höne) (3593)

カギモンキリガ

暖地性の種で佐渡、宮城県を北限として、九州、対馬、屋久島にかけて分布する。幼虫は常緑樹林内のツルグミ、ナツグミを食べる。年1回、3~4月に羽化する。県下での産出は南部地域に限られ、しかも淡路地域以外は局地的で少ないようである。これまで川西市、三日月町、津名町、洲本市、三原町

から報告されている。常緑林が残っている寺社林などを調べると案外産地が見つかるかもしれない。

【採集記録】

川西市(満願寺, 19.IV.1933, 1♂, 東正雄⁴³)
 三日月町(下本郷, - .IV.-, -, 川副昭人¹¹)
 津名町(大町畑, 12.IV.1972, 1♂, 登日邦明⁴⁹)
 洲本市(中津川, 7.IV.1972, 1♂3♀, 登日邦明⁴⁹: 厚浜, 15.IV.1978, -, 藤富正昭⁶: 宇山, 6.IV.1981, 1ex., 林俊雅⁶)
 三原町(八木養宜, 6.IV.1992, -, 藤富正昭⁶)

22. *Orthosia lizetta* Butler (3594)

クロミミキリガ

亜外縁は前縁の下方で小さく角をなして屈曲し、以下後縁まではほぼ外縁に平行して走り、M₂脈付近で両側を暗色影に挟まれる。腎状紋の下半は通常暗色に染められる。北海道から九州にかけて広く分布する。年1回、3月下旬から出現する。幼虫は各種の広葉樹につく。県下では広く分布しているが、東播、北但地域からは記録がない。おそらく普遍的に分布するものと思われる。山地帯よりむしろ平地に多い。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, -.-.-, 田中蕃⁴⁶)
 川西市(一の鳥居, 24.III.1985, 1♂; 2.IV.1985, 1♂2♀, 夏秋ほか¹⁶)
 猪名川町(上阿古谷, 6.IV.1983, 2♀, 夏秋ほか¹⁶)
 姫路市(広峰神社, 26.III.1983, 2♀, 稲田和久⁹)
 香寺町(中村, 19.III.1983, 1♀, 稲田和久⁹)
 御津町(室津赤碕, 25.II.1985, 1♂; 22.III.1985, 3♀, 稲田和久⁹)
 波賀町(引原, 6.V.1974, 1♂2♀; 7.IV.1975, 1♀, 遊磨正秀⁶⁴: 同, 27.IV.1982, 1♀, 稲田和久⁹)
 上郡町(行頭, 31.III.1995, 1♂, 高島昭³⁷)
 三日月町(下本郷, - .IV.-, -; - .V.1984, -, 川副昭人¹¹)
 大屋町(横行溪谷, 8.V.1999, 1♂, 高島昭)
 柏原町(柏原, -.-.-, -, 山本義丸⁹¹)
 津名町(大町畑, 3.IV.1972, 2♀; 5.IV.1972, 1♀; 12.IV.1972, 2♀, 登日邦明⁴⁹: 中津川, 7.IV.1972, 3♂1♀, 登日邦明⁴⁹: 宇山, 6.IV.1981, 1ex., 林俊雅⁶)
 南淡町(阿万上町, 27.III.1993, -, 藤平明⁴: 灘大川, 30.III.1994, -, 藤平明⁴)

23. *Orthosia paromoea* (Hampson) (3595)

ブナキリガ

前種に似るが、亜外縁線は翅頂下方で角を作ることなく全長にわたって外縁に平行する。環状紋、腎

状紋は大きく、淡色冠で縁取られ、腎状紋下半部は通常暗色に染められない。日本特産種で、北海道から九州にかけて広く分布する。年1回、3~4月に発生する。幼虫は各種広葉樹につく。県下では、比較的記録例は少なく、主に神戸・阪神地域、西播地域、淡路南部の低山地で得られているが、筆者は播但山地でも確認しており、山地帯にも広く分布していると思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,30.III.1962,1♂¹; 14.IV.1963,1♀,田中蕃⁴⁰:布引公園,16.III.1985,3♂¹1♀,八木剛⁵⁵)
 川西市(東多田,19.III.1983,1♀; 27.III.1983,1♂; 29.III.1984,1♀,夏秋ほか¹⁶:一の鳥居,24.III.1985,1♂¹1♀,夏秋ほか¹⁶)
 猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,1♂¹; 27.III.1984,1♂¹2♀,夏秋ほか¹⁶)
 御津町(室津赤碕,5.III.1985,5♀,稲田和久⁹)
 姫路市(太市,23.IV.1995,1♂,高島昭)
 波賀町(引原,2.IV.1976,1♂,遊磨正秀⁶⁴:同,28.IV.1988,1♀,高島昭)
 上郡町(行頭,31.III.1995,1♂,高島昭³⁷:八保,9.IV.1999,1♂,高島昭)
 三日月町(下本郷,-.III.1984,-,川副昭人¹¹)
 南淡町(阿万上町,1.IV.1993,-,藤平明⁴:灘大川,30.III.1994,-,藤平明⁴)

24. *Orthosia fausta* Leech (3596)

クロテンキリガ

日本特産種である。宮城県・福井県以南九州、奄美、沖縄、西表島、八丈島にかけて分布する。暖帯性でその分布域はカギモンキリガとほぼ重なる。前翅の色彩の変異は大きい。幼虫は多食性で、各種の落葉、常緑広葉樹につく。年1回、3~4月に出現する。県下では神戸・阪神地域、中西播地域、淡路地域で記録されているだけであるが、これらの地域では平地から低山地にかけて普通に見られ、カギモンキリガより分布は広い。おそらく東播地域にも広く分布していると思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁰:布引公園,12.III.1983,4♂¹; 25.III.1983,1♂¹; 30.III.1983,1♀; 16.III.1985,3♂¹,八木剛⁵⁵:鉢伏山,21.II.1990,1♂¹1♀,八木剛⁵⁵)
 宝塚市(宝梅1,24.III.1992,1♂,東たか⁴³)
 川西市(一の鳥居,2.IV.1985,1♀; 6.IV.1985,1♀,夏秋ほか¹⁶:東多田,19.III.1983,2♂¹,夏秋ほか¹⁶:笹部,20.III.1983,2♂¹,夏秋ほか¹⁶:黒川,3.V.1997,1♂¹,高島昭³⁹)

姫路市(広峰神社,26.III.1983,2♀,稲田和久⁹:豊富町神谷,18.III.1984,1♂,稲田和久⁹)
 香寺町(中村,19.III.1983,4♂¹3♀,稲田和久⁹)
 御津町(室津賀茂神社,16.III.1981,1♂,稲田和久⁹:稲富,17.III.1981,1♀,稲田和久⁹)
 相生市(三濃山,24.III.1983,1♀,稲田和久⁹)
 上郡町(行頭,31.III.1995,1♂¹; 2.V.1995,1♀,高島昭³⁷)
 三日月町(下本郷,-.IV.-,-; -.V.1984,-,川副昭人¹¹)
 津名町(大町畑,3.IV.1972,1♂¹; 5.IV.1972,1♀,登日邦明⁴⁰)
 洲本市(中津川,7.IV.1972,3♂¹1♀,登日邦明⁴⁰)
 南淡町(賀集,6.IV.1994,-,藤平明⁴:灘大川,30.III.1994,-; 14.IV.1994,-,藤平明⁴)

25. *Orthosia angustipennis* (Matsumura) (3597)

ホソバキリガ

前翅の色彩には変異がある。斑紋はクロミキリガによく似ているが、亜外縁線の後縁近くで内方へ小さく角張ること、腎状紋の外方は内方に「く」字状に切れ込むことで区別できる。北海道から九州、対馬にかけて分布する。年1回、3~4月に出現する。県下では、東播地域を除いて記録がある。おそらく普遍的に分布するものと思われる。

【採集記録】

神戸市(有馬,5.IV.1970,1♂¹; 16.III.1971,1♂¹,遊磨正秀⁶³:布引公園,16.III.1985,5♂¹,八木剛⁵⁵:諏訪山公園,-.III.1987,-,山口福男⁵⁶:鉢伏山,21.II.1990,4♂¹2♀,八木剛⁵⁵)
 川西市(東多田,19.III.1983,1♂,夏秋ほか¹⁶:一の鳥居,24.III.1985,2♂¹1♀; 2.IV.1985,2♀,夏秋ほか¹⁶:平野,9.III.1993,1♂¹,東良雄⁴⁴)
 姫路市(広峰神社,26.III.1983,1♂,稲田和久⁹)
 御津町(室津赤碕,5.III.1983,1♀; 9.III.1983,1♀; 25.II.1985,5♂¹1♀,稲田和久⁹:稲富,17.III.1983,2♀,稲田和久⁹)
 波賀町(引原,7.IV.1975,1♀; 2.IV.1976,1♀,遊磨正秀⁶⁴:同,24.III.1988,1♀,高島昭³⁵)
 三日月町(下本郷,-.III.1984,-; -.IV.-,-,川副昭人¹¹)
 豊岡市(正法寺,18.III.1998,1♀,柴田剛)
 柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁶¹)
 南淡町(阿万上町,26.III.1985,-,藤平明³:同,6.II.1994,-,藤平明⁴)

26. *Orthosia ella* (Butler) (3598)

ヨモギキリガ 注目種

北海道から四国にかけて分布し、幼虫はヨモギの生長点を綴る。年1回、4~5月に羽化するが、比較的少ない種で標本は得にくい。県下では神戸市摩耶山で得られた1例が知られるだけであったが、人と自然の博物館所蔵標本を調査した結果、大河内町産の標本を確認した。山地帯の草原に稀ながら分布しているようである。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,4.VI.1965,1♂,田中蕃⁴⁶)
大河内町(砥峰高原,13.V.1991,1♂,八木剛*)

27. *Orthosia limbata* (Butler) (3599)

シロヘリキリガ

東北地方から九州、対馬にかけて分布するが、北海道早来町でも記録があるという。年1回春に出現し、幼虫はサクラを食べる。県下では、東播地域、丹波地域を除く全域で得られている。おそらくこれらの地域にも広く分布すると思われる。

【採集記録】

神戸市(布引公園,16.III.1985,2♂,八木剛⁵⁵:諏訪山公園,-.III.1985,-,山口福男⁵⁶)
宝塚市(武庫川町,10.IV.1985,-,新家勝⁵³)
川西市(東多田,27.III.1983,1♂,夏秋ほか¹⁰:一の鳥居,24.III.1985,1♂;2.IV.1985,1♀,夏秋ほか¹⁰)
猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,2♂,夏秋ほか¹⁰)
姫路市(広嶺山,31.III.1982,1♂,相坂耕作:同,22.IV.1982,1♂,相坂耕作:広峰神社,26.III.1983,1♀,稲田和久⁹)
御津町(室津赤碓,5.III.1985,1♂3♀,稲田和久⁹)
波賀町(引原,7.IV.1975,1♂2♀;2.IV.1976,1♂,遊磨正秀⁶⁴:同,4.IV.1983,1♂;27.IV.1983,1♀,稲田和久⁹)
相生市(瓜生,28.III.1995,1♀,高島昭³⁶:三濃山,24.III.1983,1♀,稲田和久⁹)
上郡町(行頭,31.III.1995,2♂,高島昭³⁷)
三日月町(下本郷,-.III.1984,-;-IV.-,-,川副昭人¹¹)
豊岡市(山本,24.X.1973,-,山根政之³⁴)
津名町(大町畑,5.IV.1972,1♂,登日邦明⁴⁰)
洲本市(厚浜,20.IX.1981,-,藤富正昭⁵:宇山,18.III.1982,lex.,林俊雅⁶:中津川,7.IV.1972,3♀,登日邦明⁴⁰)
三原町(八木養宜,1.IV.1992,-;3.IV.1993,-,藤富正昭⁵)
南淡町(阿万上町,31.III.1974,-,藤平明²:同,15.III.1986,-,藤平明²:賀集,14.IV.1994,-,藤平明⁴)

28. *Perigrapha munda* (Denis & Schiffermüller)

(3601) スモモキリガ

亜外縁線の内側に2個の小黒点を表すことで区別できる。個体によってはこの小黒点は消失するが、そのあとに必ず淡褐色の痕跡を残す。北海道から九州にかけてと対馬に分布する。年1回、3月から出現する。幼虫は各種広葉樹につき、スモモに固有なわけではない。県下では、東播地域を除く全域で見られ、個体数も多いようである。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁶:布引公園,12.III.1983,2♂;8.IV.1983,1♂;16.III.1985,1♂2♀,八木剛⁵⁵:鉢伏山,21.II.1990,5♂,八木剛⁵⁵)
宝塚市(武田尾,2.VI.1987,1♀,東正雄⁴³)
川西市(東多田,19.III.1983,1♂3♀,夏秋ほか¹⁰:一の鳥居,24.III.1985,1♂,夏秋ほか¹⁰:平野,8.IV.1992,1♂;12.IV.1992,1♂,東良雄⁴³)
猪名川町(上阿古谷,27.III.1984,1♂6♀,夏秋ほか¹⁰)
姫路市(広嶺山,8.IV.1982,1♂,相坂耕作)
御津町(室津赤碓,17.II.1983,1♂;5.III.1983,1♂;9.III.1983,1♂,稲田和久⁹:稲富,17.III.1983,1♀,稲田和久⁹)
波賀町(引原,7.IV.1975,2♂10♀;22.IV.1975,1♂;2.IV.1976,2♂1♀,遊磨正秀⁶⁴:同,18.IV.1982,lex.;4.IV.1983,2♀;27.IV.1983,1♂,稲田和久⁹:同,27.III.1988,1♂;28.IV.1988,1♂,高島昭³⁶)
相生市(瓜生,28.III.1995,1♂,高島昭³⁶)
上郡町(行頭,9.IV.1999,1♀,高島昭)
三日月町(下本郷,-.III.1984,-;-IV.-,-,川副昭人¹¹)
豊岡市(山本,21.X.1972,-,山根政之³⁴)
氷上郡(-.-.-.-,山本義丸⁵⁰)
洲本市(中津川,7.IV.1972,1♀,登日邦明⁴⁰:宇山,20.III.1981,lex.,林俊雅⁶)
南淡町(阿万上町,12.III.1961,-,藤平明²:同,20.III.1963,-,藤平明²:同,27.II.1992,-,藤平明⁴)

29. *Orthosia odiosa* (Butler) (3602)

チャイロキリガ

前翅は暗赤色で斑紋は鮮明でないが、亜外縁線外側の白色影は常に現れ、本種の識別点として利用できる。北海道から九州に至る本土域に分布し、年1回、4月に出現する。幼虫は各種広葉樹につく。県下では同属の各種に比べるとやや少ないが平地から山地まで広く産する。東播地域、北但地域、丹波地域からは未記録である。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁶:諏訪山公園,-.IV.1997,-,山口福男⁵⁶)

川西市(一の鳥居,2.IV.1985,1♀; 6.IV.1985,2♀,夏秋ほか¹⁶⁾)

猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,1♀,夏秋ほか¹⁶⁾)

姫路市(広嶺山,-.-.1982,-,木村三郎¹²⁾: 太市,23.IV.1995,1♀,高島昭)

大河内町(長沢,14.IV.2000,1♂,高島昭)

安富町(大河溪谷,27.III.1999,1♂,高島昭)

波賀町(引原,7.IV.1975,3♂1♀; 2.IV.1976,1♂; 22.IV.1977,1♀,遊磨正秀⁶⁴⁾: 同,18.IV.1982,1ex.; 4.IV.

1983,1♀,稲田和久⁹⁾: 同,24.III.1988,1♂; 28.IV.

1988,1♂,高島昭³⁵⁾: 坂の谷,17.IV.1998,2♂,高島昭)

相生市(三濃山,13.IV.2000,1♂1♀,高島昭)

大屋町(横行溪谷,17.IV.1999,1♂,高島昭)

津名町(大町畑,14.III.1973,1♂,登日邦明⁶⁰⁾)

南淡町(阿万上町,29.III.1992,-,藤平明⁴⁾)

30. *Orthosia cedermarki* (Bryk) (3605)

ウスベニキリガ 注目種

胸背及び前翅は肉紅色、後翅は白色、先端部は紅色を帯びる。北海道から九州に至る本土域に分布する。一般に少ない種であるという。年1回、4月下旬に出現する。県下での採集記録は少なく、神戸・阪神地域、東播地域と淡路南部に限られている。よく探せば少ないながら他の地域にも分布していると思われる。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,21.IV.1968,1♂,岡村八郎²⁹⁾)

西宮市(角石町,10.V.1980,2exs.; 15.V.1981,2exs.,西山ほか¹⁾)

宝塚市(武庫川町,24.IV.1982,-,新家勝²⁰⁾)

黒田庄町(喜多,-.V.1959,1ex.; 1.V.1960,1ex.,岡本清²⁷⁾)

南淡町(阿万上町,15.IV.1988,-,藤平明⁴⁾)

31. *Orthosia gothica* (Linnaeus) (3607)

カシワキリガ

北海道から九州に至る本土域に産する。年1回、4月に出現し、幼虫は多食性で各種広葉樹につく。和名は特定の食樹を示すものではない。県下では東播地域を除いて記録されている。おそらく普遍的に分布すると思われる。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁶⁾: 布引公園,25.III.1982,-(目); 30.III.1983,-(目); 16.III.1985,1ex.

(目),八木剛⁵⁵⁾: 諏訪山公園,-.V.1988,-,山口福男⁵⁶⁾)

川西市(一の鳥居,24.III.1985,1♀; 2.IV.1985,3♀; 6.

IV.1985,2♀,夏秋ほか¹⁶⁾: 平野,8.IV.1992,1♂; 12.IV.1992,1♂1♀,東良雄⁴³⁾)

猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,2♀,夏秋ほか¹⁶⁾)

姫路市(太市,21.III.1995,1♂,高島昭: 同,8.IV.1995,1♂,高島昭)

御津町(室津賀茂神社,12.III.1981,1♂,稲田和久⁹⁾: 稲富,17.III.1983,1♀,稲田和久⁹⁾)

波賀町(引原,7.IV.1975,1♂2♀; 22.IV.1977,3♀,遊磨正秀⁶⁴⁾: 坂の谷,28.IV.1998,1♀,高島昭)

相生市(瓜生,23.III.1995,1♂,高島昭³⁵⁾: 同,31.III.1997,1♂,高島昭)

上郡町(行頭,7.IV.1995,1♂,高島昭³⁷⁾)

三日月町(下本郷,-.III.1984,-; -.IV.-,-,川副昭人¹¹⁾)

豊岡市(正法寺,22.III.1998,1♂,柴田剛)

氷上郡(-.-.-.-,山本義丸⁵⁹⁾)

津名町(大町畑,5.IV.1972,1♀,登日邦明⁶⁰⁾)

洲本市(宇山,22.III.1981,1ex.; 7.IV.1981,1ex.,林俊雅⁶⁾)

南淡町(阿万上町,20.III.1963,-,藤平明²⁾: 同,13.IV.1983,-,藤平明³⁾: 灘大川,30.III.1994,-,藤平明⁴⁾)

32. *Orthosia carnipennis* (Butler) (3608)

アカバキリガ

キリガの間では大型。北海道から九州、対馬にかけて分布し、産出は普遍的。年1回、3~4月に出現する。幼虫は多種の広葉樹につく。県下では全域に普通に産するが、個体数はそれほど多くない。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁶⁾: 新神戸駅,8.IV.1983,1♂,八木剛⁵⁵⁾: 諏訪山公園,-.III.1988,-,山口福男⁵⁶⁾)

宝塚市(武庫川町,24.IV.1982,-,新家勝²⁰⁾: 売布神社,19.IV.1990,1♂,東正雄⁴³⁾)

川西市(一の鳥居,2.IV.1985,4♂; 6.IV.1985,1♂1♀,夏秋ほか¹⁶⁾: 平野,8.IV.1992,1♂; 12.IV.1992,1♂1♀,東良雄⁴³⁾)

猪名川町(上阿古谷,6.IV.1983,3♂2♀,夏秋ほか¹⁶⁾)

黒田庄町(喜多,3.IV.1959,1ex.; 9.IV.1962,1ex.; 11.IV.1962,1ex.,岡本清²⁷⁾)

姫路市(広嶺山,-.-.1982,-,木村三郎¹²⁾: 同,5.IV.

1982,2♂,相坂耕作: 同,8.IV.1982,1♀,相坂耕作:

11.IV.1982,1♂,相坂耕作: 同,22.IV.1982,1♂,相坂耕作)

大河内町(長沢,14.IV.2000,1♂,高島昭)

御津町(室津賀茂神社,16.III.1982,1♂; 22.III.1985,1♂3♀,稲田和久⁹⁾)

波賀町(引原,18.IV.1982,1♂,稲田和久⁹⁾: 同,7.IV.

1975,4♂⁷ ; 3.V.1978,1♂⁷ ; 3.V.1979,1♂⁷ 1♀,遊磨正秀⁶⁴ ; 同,27.IV.1982,1♂⁷ 1♀ ; 4.IV.1983,1♂⁷,稲田和久⁹ ; 同,24.III.1988,1♂⁷ ; 28.IV.1988,1♂⁷,高島昭³⁵⁾
 三日月町(下本郷,-.IV.-,- ; -.V.1984,-,川副昭人¹¹⁾
 氷上郡(-,-.-,-,山本義丸⁵⁹⁾
 津名町(大町畑,12.IV.1972,1♀,登日邦明⁴⁹⁾
 洲本市(厚浜,6.IV.1978,- ; 26.III.1979,-,藤富正昭⁶⁾
 南淡町(阿万上町,11.IV.1983,-,藤平明³ ; 同,27.III.1993,-,藤平明⁴⁾

33. *Mythimna turca* (Linnaeus) (3610)

フタオビキヨトウ

前翅は強く赤褐色を帯び、後翅も同様である。腎状紋の白色条は下端で脹らむことなく、ほぼ単調な直線状。北海道から九州、対馬まで分布し、本属中では最も普通種である。幼虫はヨシ、ピロードスゲ、カワラスゲを食べる。年2回の出現で5~6月及び9月に出現する。県下では各地に普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,-,田中蕃⁴⁰⁾ ; 同,-.-.-,-,岡村八郎²⁹⁾ ; 谷上,2.IX.1933,1♂⁷ ; 5.X.1934,1♀,東正雄⁴³⁾
 宝塚市(南口2丁目,18.V.1982,-,新家勝²⁰⁾ ; 武庫川町,2.VI.1989,-,新家勝²⁴⁾ ; 西谷西部,14.V.1977,1♂⁷ ; 20.V.1978,1♂⁷,東正雄⁴³⁾
 川西市(黒川,7.IX.1996,1♂⁷ ; 7.VI.1997,1♂⁷,高島昭³⁹⁾
 猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,5♂⁷,夏秋ほか¹⁴⁾
 黒田庄町(喜多,16.V.1960,1ex. ; 21.V.1960,1ex. ; 29.VI.1960,1ex.,岡本清²⁷⁾
 姫路市(太市,-.-.1991,-,丸谷ほか¹⁸⁾
 波賀町(引原,8.VI.1974,1♀ ; 2.VI.1975,1♂⁷ 1♀,遊磨正秀⁶⁴ ; 坂の谷,12.VIII.1998,1♂⁷,高島昭)
 三日月町(下本郷,-.VI.-,- ; -.IX.-,-,川副昭人¹¹⁾
 上郡町(行頭,15.V.1995,1♂⁷,高島昭)
 豊岡市(山本,26.V.1973,- ; 2.VI.1973,-,山根政之³³⁾ ; 正法寺,10.IX.1998,1ex.,柴田剛)
 氷ノ山(-.-.-,-,遠山ほか³¹⁾
 氷上郡(-,-.-.-,-,山本義丸⁵⁹⁾
 津名町(大町畑,29.IV.1972,1♀ ; 3.V.1972,1♀ ; 5.V.1972,1♂⁷ 1♀,登日邦明⁴⁹⁾
 南淡町(阿万上町,14.V.1959,- ; 3.VI.1969,-,藤平明²⁾ ; 同,19.V.1993,-,藤平明⁴⁾ ; 筒井,15.V.1993,-,藤平明⁴⁾ ; 福良向谷,5.VI.1996,-,藤平明⁴⁾

34. *Mythimna matsumuriana* (Bryk) (3611)

ミヤマフタオビキヨトウ 注目種

前種と近縁であるが大型で、前翅は一般に灰黄色。腎状紋の白色状の上半部は細い暗色に縁取られて下端で膨らみ、その内側に暗色点を表す。北海道から九州まで分布するが、西南日本では前種より局地的で少ない。年1回、夏に出現する。幼虫はカモガヤ、ススキ、ヤマヌカボから見つかっている。能勢妙見山で得られているが、県内の他の地域からは記録がなく、本県産の種といえるかどうか微妙であるが、とりあえずリスト中に含めておいた。いずれにしても近畿地方では本属中の最稀種である。

【採集記録】

妙見山(29.VIII.1983,1♀ ; 18.VIII.1984,2♀,夏秋ほか¹⁶⁾

35. *Mythimna grandis* Butler (3612)

オオフタオビキヨトウ 注目種

前翅の色調は変化が著しい。腎状紋の淡色部は太めの「く」字状、下端で大きく脹らみ黒色点を外側から包む。外横線は鋸歯状で後縁直前でやや大きく外方に角をなす。北海道から九州にかけて分布するが、西南暖地では高地に限られる。年1回、夏に出現する。幼虫はカモガヤ、ススキ、ナガハグサを食べる。県下では六甲山系と鉢伏山周辺で得られているだけである。播但山地から氷ノ山、温泉町扇ノ山にかけての山地草原には広く分布している可能性がある。

【採集記録】

神戸市(六甲山,-.-.1933,-,堀江聡男⁵⁴⁾ ; 摩耶山,8.VIII.1985,1ex.,岡村八郎²⁹⁾
 鉢伏山(-.-.-,-,遠山ほか³¹⁾
 関宮町(鉢伏高原,24.VII.1974,3♂⁷ ; 23.VII.1975,1♂⁷,山本義丸⁶²⁾ ; 大段ヶ平,21.VII.2000,1♂⁷,高島昭)

36. *Mythimna divergens* Butler (3613)

ナガフタオビキヨトウ

前翅は灰黄色で暗赤褐色を帯びる。内横線は中室付近で角張ることなく外湾する。腎状紋はやや輪郭の甘い淡色影として現れ、下端に黒色点を一つ含み、腎状紋の外側は大きく暗赤褐色にぼかされるので他種と識別できる。北海道から九州にかけて分布する。かつてコフタオビキヨトウと呼ばれたが前種より大型であることが多く実態に合わないので改称された。幼虫はピロードスゲから発見された。年1回、夏に出現する。県下では、西播から但馬、丹波にかけての中央山地を中心に記録がある。

【採集記録】

波賀町(引原,5.VIII.1978,1♀,遊磨正秀⁶⁴⁾ ; 同,11.VIII.

1987,1♂ ; 25.VII.1988,1♂ ; 29.VII.1988,1♀ ; 20.VIII.1988,1♂,高島昭³⁵ ; 坂の谷,24.VII.1998,1♀,高島昭 ; 同,31.VII.1998,1♀,高島昭)

豊岡市(山本,29.VII.1973,-,山根政之³⁴)

朝来町(須留ヶ峰,31.VII.1975,1♂1♀,遊磨正秀⁶⁵)

生野町(段ヶ峰,7.VIII.1953,1♀,山本義丸⁶²)

大屋町(横行溪谷,8.VIII.1999,1♂,高島昭)

関宮町(氷ノ山,-,-.1955,-,山本義丸⁶³ ; 同,-,-,-,-,遠山ほか³¹)

青垣町(粟鹿山,13.VIII.1952,1♀,山本義丸⁶¹)

37. *Mythimna pallens* (Linnaeus) (3617)

タンボキヨトウ 注目種

前翅は明るい淡黄色。翅脈間の細条は微弱で、中室端に小さい暗色点を表す。外横線は微かな小点列をなすが、前縁部では消失する。幼虫はハマニンニク、カモガヤ、ホッスガヤ、ススキなどを食べるという。年2回発生する。北海道から中部山地にかけて産する種とされるが、県下にも宝塚市、波賀町で記録されている。宝塚市は市街地で得られており、おそらくどこからか飛来したものと思われるが、注目に値する。

【採集記録】

宝塚市(武庫川町,1.VI.1982,-,新家勝²⁰)

波賀町(引原,2.VI.1975,2♂ ; 22.V.1976,1♂1♀,遊磨正秀⁶⁴)

38. *Mythimna placida* Butler (3619)

クロシタキヨトウ

クロキシタヨトウともいう。前翅は明るい淡黄色で、腎状紋の下端は膨らみ、小黒点を含み、その外方には小さな暗色影を伴う。後翅は一樣な黒褐色。北海道から九州、対馬にかけて分布し、年2回の発生である。県下では各地に普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(六甲山,-,-.1933,-,堀江聡男⁵⁴ ; 摩耶山,-,-,-,田中蕃⁶⁰)

宝塚市(南口2丁目,17.VI.1982,-,新家勝²⁰ ; 同,7.VI.1988,-,新家勝⁶⁴ ; 光明町,27.VIII.1988,-,新家勝⁴³ ; 西谷西部,17.IX.1988,1♀ ; 17.VI.1989,1♂,東正雄⁴³ ; 武田尾,15.VIII.1990,1♂ ; 25.V.1992,1♂1♀,東正雄⁴³)

川西市(黒川,13.VII.1996,1♂1♀ ; 12.X.1996,1♂ ; 7.VI.1997,1♀,高島昭³⁰)

猪名川町(上阿古谷,20.VIII.1982,2♂1♀ ; 1.IX.1982,1♂4♀,夏秋ほか¹⁴)

三田市(香下,7.XI.1991,1♀,東正雄⁴³)

黒田庄町(喜多,4.V.1959,1ex. ; 26.V.1959,2exs. ; 2.

VII.1959,1ex. ; 16.V.1960,1ex. ; 17.VIII.1960,1ex. ; 9.V.1962,1ex.,岡本清²⁷)

姫路市(太市,-,-.1991,-,丸谷ほか¹⁸ ; 同,28.VI.

1995,1♂,高島昭)

龍野市(的場山,30.VI.1967,1♀,相坂耕作)

相生市(瓜生,17.VI.1989,1♂,高島昭³⁶)

上郡町(行頭,23.VI.1995,1♀,高島昭³⁷)

三日月町(下本郷,-.VI.-,- ; -.IX.-,-,川副昭人¹¹)

豊岡市(正法寺,18.V.1998,1♂ ; 22.V.1998,1♂,柴田剛)

水上郡(-,-,-,-,-,山本義丸⁶⁰)

南淡町(阿万上町,7.VI.1959,-,藤平明² ; 同,30.V.

1968,-,藤平明³ ; 同,27.V.1960,-,藤平明⁴ ; 筒井,12.IX.1993,-,藤平明⁴ ; 賀集,24.V.1995,-,藤平明⁴)

39. *Mythimna bani* (Sugi) (3620)

ミカワキヨトウ 注目種

大図鑑では大井川中流域、愛知県稲武町、津貝村、設楽町、兵庫関宮町、剣山、英彦山、熊本内陸山地が産地としてあがっているが、筆者の手元には県内で記録されたという文献がなく、具体的なデータはわからない。局地的な種であるという。最近では山梨県、岐阜県、愛媛県、高知県、霧島山などから記録されている。

【採集記録】

関宮町(-,-,-,-,-,1♂)

40. *Mythimna flavostigma* (Bremer) (3621)

マダラキヨトウ

中室下角の小黒色点は、その下方で翅脈に沿う白色短条に接する。北海道から九州にかけてと御蔵島に産する。年2回以上の発生を見る。県下では各地に普通に産する。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-,-,-,-,田中蕃⁶⁰)

宝塚市(武庫川町,11.XI.1983,-,新家勝²¹ ; 西谷西部,27.V.1978,1♂1♀ ; 8.VIII.1987,1♂,東正雄⁴³ ; 武田尾,12.VIII.1991,1♂,東正雄⁴³)

川西市(黒川,7.IX.1996,1♂,高島昭³⁰)

猪名川町(上阿古谷,12.VIII.1982,1♀ ; 20.VIII.1982,3♂1♀ ; 1.IX.1982,1♂1♀,夏秋ほか¹⁴)

黒田庄町(喜多,27.IV.1959,1ex. ; 30.IV.1959,1ex. ; 13.IV.1960,1ex. ; 11.VIII.1960,1ex. ; 9.V.1962,1ex.,岡本清²⁷)

姫路市(太市,-,-.1991,-,丸谷ほか¹⁸ ; 同,6.VI.1995,2♂,高島昭 ; 同,17.V.1995,2♂,高島昭)

大河内町(長沢,6.VI.2000,1♂1♀,高島昭)

波賀町(引原,1.VI.1974,1♂; 8.VI.1974,1♂; 22.VI.1974,1♀; 22.V.1976,1♀,遊磨正秀⁶⁴: 坂の谷,12.VIII.1998,1♀,高島昭: 同,19.VIII.1998,1♂,高島昭)
 三日月町(下本郷,-.V.1984,-,川副昭人¹¹)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³¹)
 関宮町(氷ノ山,-.-.1955,-,山本義丸⁶⁰)
 柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁶¹)
 津名町(大町畑,3.V.1972,2♂1♀; 5.V.1972,1♂,登日邦明⁴⁰)
 南淡町(阿万上町,6.V.1972,3♂3♀,登日邦明⁴⁰: 同,2.V.1986,-,藤平明³)

41. *Mythimna inornata* (Leech) (3622)

ツマアカキヨトウ 注目種

前翅には前種のような暗色鱗片を混じない。横線の発達が悪く、中室下角の小黒色点は下方で白色部に包まれる。縁毛は薄いピンク色で、腎状紋の外方及び翅頂部に発する微かな斜条もピンク色を呈する。東北地方から九州まで産するが少ない。年1回、6~7月に出現する。県下では氷ノ山、柏原町で記録があるだけで局地的で少ない種である。

[採集記録]

氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³¹)
 柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁶¹)

42. *Mythimna iodochra* (Sugi) (3623+3624)

カバイロキヨトウ 注目種

年2回の発生で季節型があり、春に出現するものはかつて *A. perstriata* Sugi ヒトツメキヨトウと呼ばれていた。湿地との結びつきが強いとされ、極めて局地的な分布をする。これまで、岩手県、秋田県、新潟県、兵庫県で採集されている。県下では、黒田庄町、関宮町、西紀町で記録があり、最近筆者は大屋町でも確認した。ここでの生息環境は湿地ではなく溪谷中のちょっとした草原である。

このうち関宮町福定で採集された1♂は、本種の Holotype に指定されている。

[採集記録]

黒田庄町(喜多,3.VIII.1961,1ex.,岡本清²⁷)
 大屋町(横行溪谷,8.V.1999,1♀,高島昭⁴²)
 関宮町(福定,20.V.1972,1♂,遊磨正秀¹⁰: 大久保,3.VIII.1961,1♀,岡本清¹⁰)
 西紀町(下板井,12.VIII.-,1ex.,西隆広²⁵)

43. *Mythimna hamifera* (Walker) (3626)

ウラギンキヨトウ

前・後翅とも裏面は金属様の銀色鱗片を密布する。以前は *A. preyri* (Leech) とされていたが、種名が

改められた。暖地性の種で、関東南部以南の西南日本に産し、南西諸島にまで分布する。県下では、南部の平地から低山地にかけて広く分布しているようである。淡路地域からも記録がある。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-.-.-,岡村八郎²⁰: 谷上,24.VIII.1933,1♀,東正雄⁴³)
 西宮市(生瀬,11.IX.1970,1♀,遊磨正秀⁶³)
 宝塚市(南口2丁目,24.VIII.1984,-,新家勝²²: 武庫山,30.VIII.1968,1♂,大倉⁴³)
 川西市(平野,1.VII.1992,1♂,東良雄⁴³)
 猪名川町(上阿古谷,20.VIII.1982,1♀; 1.IX.1982,1♂1♀,夏秋ほか¹⁴)
 黒田庄町(喜多,11.IX.1962,1ex.; 1.X.1962,1ex.,岡本清²⁷)
 姫路市(太市,28.VI.1995,1♂,高島昭)
 相生市(瓜生,22.VIII.1997,1♀; 25.IX.1997,1♀,高島昭⁴⁰)
 上郡町(行頭,7.IX.1995,1♂1♀,高島昭³⁷)
 南淡町(阿万上町,-.V~VI.-,-; 3.IX.1960,-,藤平明²: 同,26.V.1961,-,藤平明³: 同,8.IX.1962,-,藤平明⁴: 福良向谷,5.VI.1996,-; 7.IX.1996,-,藤平明⁴)

44. *Mythimna radiata* (Bremer) (3630)

フタテンキヨトウ

前翅は黄白色でやや灰色を帯びる。翅脈間の暗色細条は繊細、中室下端は淡褐色に縁取られる。中室下角に微小な1黒色点を表す。北海道から九州、対馬にかけて普通に産する。年2回の発生である。県下では、神戸・阪神地域では比較的報告されているが、それ以外は局地的で、氷ノ山周辺地域から報告されているだけである。草地周辺を探せば新しい産地は見つかると思われる。

[採集記録]

神戸市(六甲山,-.-.1933,-,堀江聡男⁵⁴: 摩耶山,-.-.-,田中蕃⁴⁰)
 宝塚市(武庫川町,19.VIII.1984,-,新家勝²²)
 猪名川町(上阿古谷,12.VIII.1982,2♀; 20.VIII.1982,1♂3♀,夏秋ほか¹⁴)
 波賀町(引原,8.VI.1974,1♂; 29.VI.1974,2♀; 2.VI.1975,1♀,遊磨正秀⁶⁴: 同,1.IX.1988,1♀,高島昭³⁵: 坂の谷,5.VI.1998,1♂,高島昭)
 大屋町(横行溪谷,28.V.1999,1♂,高島昭: 同,25.VI.1999,1♂,高島昭: 同,20.VIII.1999,1♂,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³¹)

兵庫県におけるヨトウガ亜科分布一覧表

	神 戸	阪 神 北 摂	中 東 播 南 部	中 東 播 北 部	西 播 南 部	西 播 北 部	南 但	北 但	丹 波	淡 路 北 部	淡 路 南 部	記 録 地 数	備 考
1. オオシモフリヨトウ							○					2	注目種 山地性
2. シラホシヨトウ						○	○			○		9	
3. ヨトウガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
4. ムラサキヨトウ							○					1	注目種 山地性
5. ミヤマヨトウ							○					1	注目種 山地性
6. シロシダヨトウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	
7. キミヤクヨトウ		○				○		○		○	○	6	
8. ヒメムラサキヨトウ	○		○									2	注目種
9. フサクビヨトウ		○		○	○	○	○			○		6	
10. モモイロフサクビヨトウ							○					1	注目種
11. コハイロヨトウ	○					○	○					2	注目種
12. フタスジヨトウ		○		○	○	○	○			○	○	16	
13. ハマオモトヨトウ	○									○		2	注目種 暖地性
14. グロスジキリガ		○			○			○		○	○	8	
15. ケンモンキリガ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	17	
16. マツキリガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	
17. キンイロキリガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	
18. スギタニキリガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	
19. カバキリガ	○	○		○	○	○	○				○	15	
20. アオヤマキリガ						○	○					3	注目種 山地性
21. カギモンキリガ		○			○					○	○	7	局地的
22. クロミミキリガ	○	○	○		○	○	○			○	○	16	
23. ブナキリガ	○	○	○		○	○	○			○	○	13	
24. クロテンキリガ	○	○	○		○					○	○	20	
25. ホソバキリガ	○	○	○		○	○		○	○			15	
26. ヨモギキリガ	○			○								2	注目種 局地的
27. シロヘリキリガ	○	○	○		○	○		○		○	○	22	
28. スモモキリガ	○	○	○		○	○		○		○	○	20	
29. チャイロキリガ	○	○	○		○	○		○		○	○	14	
30. ウスベニキリガ	○	○		○							○	5	注目種
31. カシウキリガ	○	○	○		○	○		○		○	○	20	
32. アカバキリガ	○	○	○		○	○		○		○	○	18	
33. フタオビキヨトウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	
34. ミヤマフタオビキヨトウ		○										1	注目種 局地的
35. オオフタオビキヨトウ	○						○					5	注目種 山地性
36. ナガフタオビキヨトウ						○	○	○	○			8	山地性
37. タンボキヨトウ		○				○						2	注目種
38. クロシタキヨトウ	○	○	○	○	○			○		○	○	20	
39. ミカウキヨトウ							○					1	注目種 局地的
40. マダラキヨトウ	○	○	○	○	○	○	○			○	○	16	
41. ツマアカキヨトウ							○			○		2	注目種 局地的
42. カバイロキヨトウ				○						○		5	注目種 局地的
43. ウラギンキヨトウ	○	○	○	○	○						○	13	
44. フタデンキヨトウ	○	○				○	○					8	
45. カバフクロデンキヨトウ	○	○		○			○			○	○	6	
46. スジクロキヨトウ		○								○	○	5	局地的

2000. 8. 31現在	神	阪	中	中	西	西	南	北	丹	淡	淡	記	備 考
種 名	戸	神	東	東	播	播	但	但	波	路	路	録	
	北	南	南	北	南	北				北	南	地	
	戸	摂	部	部	部	部	部	部		部	部	数	
47. マメチャイロキヨトウ	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	17	
48. アウヨトウ	○	○	○	○		○			○		○	12	
49. ウスイロキヨトウ						○						1	注目種 山地性
50. アカスジキヨトウ	○	○				○	○					4	注目種
51. ノヒラキヨトウ		○										1	注目種 局地的
52. スジシロキヨトウ	○	○		○		○		○	○	○	○	13	
53. アトジロキヨトウ	○	○		○							○	7	
54. グサシロキヨトウ		○	○	○	○		○			○	○	9	
55. ナカスジキヨトウ			○	○								2	注目種 局地的
	33	38	22	25	26	30	28	16	22	15	31		

45. *Mythimna salebrosa* (Butler) (3631)

カバフクロテンキヨトウ

中室下縁に沿う白色条は太くて鮮明、翅脈間の紫赤色条並びに中室内から翅頂下に連なる同色の斜影はよく発達する。関東以西、四国、九州、対馬、屋久島に分布する。年2回の発生と思われる。かつてはオオスジシロキヨトウという和名が与えられていた。県下ではあまり採集例はなく、西播地域からは未記録である。

【採集記録】

- 神戸市(有馬,18.VIII.1960,-,森 博³⁰)
- 宝塚市(武田尾,2.V.1987,1♀,東正雄⁴³)
- 黒田庄町(喜多,19.V.1959,1ex.,岡本清²⁷)
- 氷ノ山(-.-.-,遼山ほか³¹)
- 柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁶¹)
- 南淡町(灘,30.V.1968,-,藤平明²)

46. *Mythimna nigrilinea* (Leech) (3634)

スジグロキヨトウ

体翅とも灰褐色で、前翅翅底から中室下縁を走り翅頂下方の黒色影に連なる黒条を有する。暖地性の種で、伊豆半島以西の本州、四国、九州、対馬、屋久島、沖縄にまで分布する。本州では年2回の発生と思われる。県下では、宝塚市、猪名川町、柏原町、南淡町から記録されているだけであり、局地的で少ない種である。南部平坦地では他にも産地が見つかるだろう。

【採集記録】

- 宝塚市(武庫山,24.X.1969,1♂,遊磨正秀⁶³)
- 猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,1♂,夏秋ほか¹⁴)
- 柏原町(柏原,7.VI.1956,-,山本義丸⁵⁰)

南淡町(阿万上町,25.IX.1958,-,藤平明²; 同,20.IV.

1983,-,藤平明³; 同,29.X.1991,-,藤平明⁴; 筒井,15.V.1993,-,藤平明⁴)

47. *Mythimna stolidia* (Leech) (3635)

マメチャイロキヨトウ

関東以西から九州に至る本土域と対馬、屋久島、奄美、徳之島、沖縄、石垣島、西表島に分布する。また、伊豆諸島や南大東島にも産する。本土では4月から発生し、秋まで見られる。県下では、淡路を含む南部地域に広く分布しており、最近北但地域でも記録されている。平地を中心に各地に広く分布しているが、筆者は氷ノ山の屋敷町側標高約1,200m付近でも確認しており、かなり移動性が強いものと思われる。

【採集記録】

- 神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃⁶⁰)
- 西宮市(上葭原町,30.V.1950,1♀,東正雄⁴³)
- 宝塚市(南口2丁目,25.IX.1984,-,新家勝²²; 武庫川町,24.VIII.1983,-,新家勝²¹; 宝梅1,21.IX.1989,1♂,東正雄⁴³; 西谷西部,3.IX.1988,2♂1♀,東正雄⁴³; 武田尾,2.VI.1987,1♀,東正雄⁴³)
- 高砂市(-,29.X.1963,1ex.,岡本清²⁶)
- 黒田庄町(喜多,11.VIII.1960,1ex.; 29.IX.1960,1ex.; 4.VII.1961,1ex.; 13.IX.1962,1ex.,岡本清²⁷)
- 波賀町(引原,22.V.1976,1♀,遊磨正秀⁶⁴)
- 上郡町(行頭,26.V.1995,1♂,高島昭³⁷)
- 三日月町(下本郷,-.IX.-,-,川副昭人¹¹)
- 豊岡市(正法寺,29.IX.1998,1ex.,柴田剛; 同,30.X.1998,1ex.,柴田剛; 同,18.XI.1998,1ex.,柴田剛)
- 大屋町(氷ノ山,1.X.1999,1♂,高島昭)

津名町(大町畑,31.VII.1972,1♀,登日邦明⁵²)
 南淡町(阿万上町,20.VII.1973,-,藤平明³:同,6.XII.
 1985,-,藤平明³:同,6.V.1986,-,藤平明⁴:福良向
 谷,10.X.1996,-;2.XI.1996,-,藤平明⁴)

48. *Mythimna separata* (Walker) (3636)

アワヨトウ

イネ科の作物や牧草に被害を与える重要害虫として有名である。かなりの長距離を移動することが知られている。北海道から南西諸島まで、ほぼ日本全土で採集例があるが、土着北限はよくわかっていない。県下では南部の平地から低山地に記録が見られる。おそらく耕作地周辺ではもっと普遍的に見られるものと思われる。

【採集記録】

神戸市(六甲山,-,-.1933,-,堀江聡男⁵⁴:摩耶山,-,-,-,田中蕃⁴⁰:諏訪山公園,-.X.1985,-,山口福男⁵⁰)

尼崎市(南塚口町,3.XI.1978,1♀;2.VI.1982,1♀,夏秋優¹⁷)

宝塚市(武庫川町,3.X.1979,-,新家勝¹⁰)

猪名川町(上阿古谷,12.VIII.1982,1♂;20.VIII.1982,1♂,夏秋ほか¹⁴)

黒田庄町(喜多,19.XII.1958,1ex.;28.IV.1959,1ex.;15.XI.1960,1ex.;29.XI.1960,1ex.,岡本清²⁷)

姫路市(広嶺山,-,-.1982,-,木村三郎¹²)

波賀町(引原,11.X.1975,1♀,遊磨正秀⁶⁴:同,26.IX.1987,1ex.,高島昭³⁵)

氷上郡(-,-,-,-,山本義丸⁶⁰)

三原町(八木養宜,24.IX.1982,-;12.VII.1985,-;7.VI.1990,-;11.VII.1990,-,藤宮正昭⁵)

南淡町(阿万上町,24.IX.1958,-;3.IX.1961,-,藤平明²)

49. *Mythimna inanis* (Oberthür) (3638)

ウスイロキヨトウ 注目種

前翅は淡い紫褐色で、暗色鱗片を密布し、翅脈は淡色、中室端には「く」字状の紋を表す。縁毛はややピンク色を帯びる。北海道から本州中部に分布の中心があり、九州久住高原にも産することが知られている。年1回、6月頃に発生する。県下では波賀町で記録されているだけで、詳しい分布状況は不明である。北部の山地草原地帯には分布しているかもしれない。

【採集記録】

波賀町(引原,22.V.1976,1♂1♀,遊磨正秀⁶⁴)

50. *Mythimna postica* (Hampson) (3639)

アカスジキヨトウ 注目種

前翅は淡い灰褐色、前縁部は淡色、翅脈内の細条は赤紫色を帯びる。中室の下縁、亜中脈襞の部分は淡色、後翅は一概に暗色である。幼虫はハマニンニク、カモガヤ、ススキ、ヤマアワなどを食べることが確認されている。北海道から九州、対馬に産し、年2回の発生である。県下での分布は希薄で、能勢妙見山、波賀町、氷ノ山で記録があるほか、人と自然の博物館では神戸市産の標本を確認している。かなり局地的な発生をするものと思われる。

【採集記録】

神戸市(藍那,8.VI.1986,1♂,中川俊夫^{*})

妙見山(26.VIII.1983,1♀;29.VIII.1983,1♂,夏秋ほか¹⁵)

波賀町(引原,18.V.1974,1♂;1.VI.1974,1♂;2.VI.

1975,1♀,遊磨正秀⁶⁴)

氷ノ山(6.VII.1956,1♂,山本義丸⁶⁰:同,-,-,-,-,遠山ほか³¹)

51. *Mythimna obsoleta* (Hübner) (3640)

ノヒラキヨトウ 注目種

外横線は単一の小点列で、中室下部に淡色点を表し、周辺は微かに暗色にぼかされる。北海道から本州にかけて分布するが、局地的な分布をする。湿地との結びつきが強い。年2回、5月及び7~8月に出現する。県下では宝塚市からの1例しか記録はない。武庫川の河原で発生したものと思われる。一時的な偶発なのかどうかはわからないが、近県では大阪府守口市の淀川河川敷での採集例もある。

【採集記録】

宝塚市(武庫川町,19.IX.1984,-,新家勝²²)

52. *Mythimna striata* (Leech) (3641)

スジシロキヨトウ

前種に似るが大きい。翅底から中室下縁に沿う暗色条は顕著である。本種では外横線は常に二重の黒点列であり、前種との区別点になる。後翅の翅脈は暗色で外縁部の黒色部もよく発達している。関東地方を北限として南西日本に広く分布する。4~10月にかけて採集される。県下では各地で記録されているが、平地から低山地が主たる分布域である。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-,-,-,-,岡村八郎²⁰:同,-,-,-,-,田中蕃⁴⁰:諏訪山公園,-.IX.1985,-,山口福男⁵⁰)

西宮市(上葭原町,13.X.1967,1♂;18.X.1968,1♀,東正雄⁴³)

宝塚市(武庫川町,22.V.1979,-,新家勝¹⁰)

猪名川町(上阿古谷,12.VIII.1982,1♀,夏秋ほか¹⁴)

黒田庄町(喜多,9.X.1959,1ex.; 17.V.1960,1ex.; 30.IX.1960,1ex.; 10.X.1961,1ex.; 1.X.1962,1ex.,岡本清²⁷⁾)

波賀町(引原,22.V.1976,1♂,遊磨正秀⁶⁴⁾; 同,26.IX.1987,1ex.; 25.VII.1988,1♀,高島昭³⁶⁾)

豊岡市(正法寺,6.X.1997,1♀,柴田剛)

柏原町(柏原,-,-,-,-,山本義丸⁶¹⁾)

北淡町(常陸寺山,31.VII.1967,-,登日邦明⁴⁸⁾)

津名町(大町畑,3.V.1972,1♀,登日邦明⁴⁹⁾; 同,1.VII.1972,1♂,登日邦明⁵¹⁾)

南淡町(阿万上町,24.IX.1958,-; 17.XI.1958,-,藤平明²⁾; 同,14.V.1990,-; 24.V.1995,-,藤平明⁴⁾; 賀集,26.VII.1995,-,藤平明⁴⁾)

53. *Mythimna compta* (Moore) (3642)

アトジロキヨトウ

中室下端に沿う白色糸は細く、中室端部に向かってやや太くなり、その外方は微小な暗色影で縁取られる。外横線は単一の小点列、後翅は白色である。幼虫はアシカキを食べる。伊豆半島以西の本州、四国、北九州、対馬、屋久島、奄美、沖縄、西表島で採集されている。移動性があるとされ、本土での記録は秋のものばかりであることから、土着しているかどうか疑わしい。県下では南部の平地から低山地で得られている。やはりいずれも秋の採集例で、南方からの飛来個体かそれに基づく一時的な発生によるものと思われる。なお、大阪府では5月の採集例があり、近畿地方でも越冬する可能性も示唆される。

[採集記録]

神戸市(有馬,20.IX.1947,1♂,東正雄⁴³⁾)

宝塚市(武庫川町,3.X.1979,-,新家勝¹⁹⁾)

川西市(黒川,20.IX.1997,1♂,高島昭³⁶⁾)

黒田庄町(喜多,12.X.1960,1ex.; 17.X.1960,1ex.,岡本清²⁷⁾)

南淡町(阿万上町,25.X.1958,-,藤平明²⁾; 筒井,15.V.1993,-,藤平明⁴⁾; 灘大川,25.X.1994,-,藤平明⁴⁾)

54. *Mythimna loreyi* (Duponchel) (3646)

クサシロキヨトウ

前翅は淡灰褐色で、翅脈間に暗色細糸を密布する。翅脈から中室下縁に沿う暗色糸があり、中室下角の小白点を越えて外方に延長する。この暗色糸に接し、CuA₂脈基部付近に1暗色点を有する。外横線は単一の暗色点列となる。後翅は半透明様の白色。♀では翅脈は暗色に染められる。本種も南方系の種で関東以南で採集されている。移動性が強いいため、南方からの飛来個体か、それに基づく一時的な発生による場合が多いと思われる。県下では前種と同様、南

部の平地から低山地にかけて記録があり、但馬でも和田山町から見つかっている。秋の記録が多いが宝塚市、津名町、南淡町で春から初夏にかけての記録もあり、淡路島では土着している可能性が高いと思われる。

[採集記録]

宝塚市(南口2丁目,13.VI.1979,-,新家勝¹⁹⁾; 同,7.VI.1988,-; 19.VII.1988,-; 3.IX.1988,-,新家勝²⁴⁾)

高砂市(-,1.XI.1965,5exs.,岡本清²⁶⁾)

黒田庄町(喜多,14.IX.1960,1ex.,岡本清²⁷⁾)

姫路市(-,-,-,1968,1♀,相坂耕作: 畚写台,16.XI.

1988,1♀,高島昭: 飾磨区入船町,8.IX.1969,1♂,相坂耕作)

上郡町(船坂,4.X.1997,1♀,高島昭)

和田山町(久世田,14.X.1998,1ex.,柴田剛)

津名町(大町畑,12.IV.1972,1♀,登日邦明⁴⁹⁾; 同,1.VII.1972,1♂,登日邦明⁵¹⁾)

南淡町(阿万上町,22.IV.1973,-,藤平明²⁾; 同,10.XII.1987,-; 8.X.1994,-,藤平明⁴⁾)

55. *Mythimna flammea* (Curtis) (3649)

ナカスジキヨトウ 注目種

北海道から九州にかけて分布する。年2回の発生である。産出は一般に局地的で、湿地や沼沢地でも特に多産することはないといわれる。県下では、黒田庄町と高砂市で古い記録があるだけで、その後確認されていない。これらの記録はおそらく加古川の河原に由来するものと思われるが、河川の環境は悪化する一方であり、いまでも生息しているかどうか確認する必要がある。また、本種に限らず、水辺や草原、湿原などに生息する種の分布実態を明らかにするため、千種川や円山川など比較的河床や河岸の自然度が高い河川での調査が望まれる。

[採集記録]

高砂市(-,12.VII.1965,1ex.,岡本清²⁶⁾)

黒田庄町(喜多,1.IX.1961,1ex.; 13.IX.1961,1ex.,岡本清²⁷⁾)

<今後記録される可能性のある種>

1. *Pseudopanolis takao* Inaba (3585)

タカオキリガ

年1回春に出現する。東北南部から中部山地と四国、九州南部の山地から得られているが極めて局地的。これまで宮城県牡鹿、福島県いわき市、高尾山、丹沢、伊川村、山梨県蘆ノ湯、中房温泉、梓川谷、石鎚山、高知県池川町、宮崎県大崩山、霧島などで記録がある。

2. *Dioszeghyana mirabilis* (Sugi) (3604)

アトジロキリガ

十勝西南部、宥森、秋田、岩手、関東～東海に分布する。局地的な分布をし、年1回春に出現するという。県下からは記録がないが、ヨトウガ亜科に属するキリガ類で県下から新たに発見されるとすれば本種ぐらいである。

3. *Tiracola aureata* Holloway (3609)

ヤクシマヨトウ

紀伊半島南部、四国南部、九州南部、屋久島、奄美、石垣に記録があり、幼虫は多食性であるという。淡路では発見されるかもしれない。

4. *Mythimna pudorina* (Denis & Schiffermüller)

(3613) ウスベニキヨトウ

前翅は暗い紫灰色で暗色鱗片を混ずる。中室下角付近に不整な黒色条を表す。北海道から岡山県まで産する。局地的な種で、湿地との結びつきが強いようである。年1回、夏に現れる。幼虫はハマニンニク、ヤマアワ、ススキ、ヨシなどから発見されている。県下では宝塚市から複数の記録があるが、これらのうち西谷西部産の個体は、記録に付して掲載されている写真を見る限り本種ではなく、キシジウスキヨトウかその近縁種と思われる。また、武田尾産の個体は西谷西部産のものとは明らかに異なるが、写真が不鮮明で判然としない。したがってこれらの記録は参考記録とし、再確認されるまで県産種としての扱いを保留したい。

[参考記録]

宝塚市(西谷西部,18.VI.1988,1♀,東正雄⁴³;武田尾,13.VII.1991,1♂,東正雄⁴³)

5. *Mythimna rufipennis* Butler (3614)

アカバキヨトウ

北海道から中部以北の本州に分布するというが、箕面市からも記録がある。局地的で少ない種である。

6. *Mythimna chosenicola* (Bryk) (3632)

クロテンキヨトウ

北海道から九州にかけてと対馬に分布するという。県下からは今のところ見つからない。大阪府箕面では少ないながら確認されているため、兵庫県にも分布していると思われる。

7. *Mythimna polysticha* (Turner) (****)

ニセスジロキヨトウ

最近記載された種で、静岡県、知多半島、大阪府、

和歌山県、山口県、四国、九州、屋久島、奄美、沖縄の標本で記録がある。本州では南岸沿いに分布するのではないと思われる。スジシロキヨトウと外見で区別することは困難で、同定には交尾器を検査する必要がある。

<参考文献>

- 1) 芦田 久(1981) 西宮市角石町で採集した蛾類数種の記録 きべりはむし9(2):22-24.
- 2) 藤平 明(1974) 南淡の蛾(Ⅱ) PARNASSIUS(12):5-13.
- 3) 藤平 明(1987) 南淡の蛾(自刊)
- 4) 藤平 明(1999) 淡路島南部の蛾,pp.96.
- 5) 藤富正昭(1994) 私版 淡路の昆虫リスト PARNASSIUS(41):1-4.
- 6) 林 俊雄(1983) 淡路島産蛾類採集記録(Ⅰ) PARNASSIUS(28):13-16.
- 7) 堀田 久(1976) 先山の昆虫相(Ⅰ) PARNASSIUS(16):11-32.
- 8) 堀田 久(1983) ワモンキシタバの採集例 PARNASSIUS(29):18.
- 9) 稲田和久(1997) 西播磨地方におけるキリガ類の採集記録 てんとうむし11:37-39.
- 10) 井上 寛(1982) 日本産蛾類大図鑑(講談社・東京)
- 11) 川副昭人(1987) 佐用郡三日月町の蛾覚え書 てんとうむし10:1-10.
- 12) 木村三郎(1984) 広峰・増位山系の昆虫 てんとうむし9:53-58.
- 13) 村瀬ますみ(1998) 神戸市のハマオモトヨトウ 蛾類通信197,p.370.
- 14) 夏秋 優・佐々木 昇(1982) 能勢地方の蛾(Ⅰ) 上阿古谷・夏の蛾 Crude(23):1-37.
- 15) 夏秋 優・佐々木 昇(1984) 能勢地方の蛾(Ⅲ) 妙見山・夏の蛾(Ⅰ) Crude(25):15-22.
- 16) 夏秋 優・佐々木 昇(1994) 能勢地方の蛾(Ⅴ) キリガ(その3) Crude(39):16-25.
- 17) 夏秋 優(1997) 兵庫県尼崎市塚口の蛾 Crude(41),p.20-25.
- 18) 日本野鳥の会(1992) 姫路市自然観察の森林内基礎調査報告書 4-6昆虫類 p.119-151.
- 19) 新家 勝(1981) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(その2) きべりはむし9(2):17-20.
- 20) 新家 勝(1983) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(続報その2) きべりはむし11(1):6-10.
- 21) 新家 勝(1984) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(続報その3) きべりはむし12(2):53-55.

- 22) 新家 勝(1985) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(統報その4) きべりはむし13(2): 36-40.
- 23) 新家 勝(1986) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(統報その6) きべりはむし14(2): 30-33.
- 24) 新家 勝(1993) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(統報その10) きべりはむし21(2): 53-64.
- 25) 西 隆広(1988) カバイロキョトウの一記録について きべりはむし16(1): 16.
- 26) 岡本 清(1997) 高砂の蛾 てんとうむし11: 40-45.
- 27) 岡本 清(1998) 黒田庄町で採集した蛾(1) てんとうむし12: 30-38.
- 28) 岡本 清(1999) 兵庫県で採集した蛾 てんとうむし13,p.50-58.
- 29) 岡村八郎(1987) 神戸市摩耶山の蛾類採集目録 てんとうむし10: 37-45.
- 30) 岡村八郎・森 博(1987) 有馬の蛾より てんとうむし10: 66-67.
- 31) 奥谷禎一(1974) 中国山脉東端の昆虫相 東中国山地自然環境調査報告 173-191.
- 32) 柴田 剛(1998) 但馬で採集した注目すべき蛾 きべりはむし26(2):
- 33) 高橋 匡(1975) 豊岡高等学校昆虫標本目録(第1・2報): 48-54.
- 34) 高橋 匡(1975) 豊岡高等学校昆虫標本目録(第3報): 9-14.
- 35) 高島 昭(1995) 波賀町引原ダム周辺における蛾相第1報 きべりはむし23(1): 6-16.
- 36) 高島 昭(1996) 相生市三瀬山麓の蛾(1) きべりはむし24(1): 27-39.
- 37) 高島 昭(1997) 上郡町で採集した蛾(1) きべりはむし25(1): 31-38.
- 38) 高島 昭(1998) 西播地方で採集した注目すべき蛾 てんとうむし12: 68.
- 39) 高島 昭(1998) 黒川の蛾 きべりはむし26(1): 23-38.
- 40) 高島 昭(1998) 相生市三瀬山麓の蛾(2) きべりはむし26(2): 59-64.
- 41) 高島 昭(1999) 兵庫県波賀町で採集した注目すべき蛾 誘蛾燈155,p.17-24.
- 42) 高島 昭(1999) 兵庫県西部山地で採集した注目すべき蛾 誘蛾燈157,p.93-96.
- 43) 宝塚市教育委員会(1993) 宝塚の昆虫V 蛾類(Ⅱ)
- 44) 宝塚市教育委員会(1996) 宝塚の昆虫VII(補遺)
- 45) 田中 蕃(1966) 神戸市摩耶山に産する若干の蛾類 蛾類通信45: 442-444.
- 46) 田中 蕃(1967) 神戸市摩耶山に産する大蛾類 佳香蝶19(71): 89-104.
- 47) 谷田昌也(1986) 扇ノ山の蛾類分布資料(Ⅰ) IRATSUME(10): 30-37.
- 48) 登日邦明(1967) 伊勢の森の蛾類 PARNASSIUS(4): 4-9.
- 49) 登日邦明(1973) 淡路島産蛾類分布資料(Ⅰ) 蛾類通信73: 215-224.
- 50) 登日邦明(1973) 淡路島産蛾類分布資料(Ⅳ) PARNASSIUS(11): 3-6.
- 51) 登日邦明(1973) 淡路島若干の蛾の記録 PARNASSIUS(9): 9-16.
- 52) 登日邦明(1974) 淡路島産蛾類分布資料(Ⅱ) 蛾類通信76: 261-266.
- 53) 登日邦明(1979) ハマオモトヨトウ淡路島に産す PARNASSIUS(20): 18.
- 54) 戸沢信義(1935) 六甲山産蛾類目録 関西昆虫雑誌2(3): 30-31.
- 55) 八木 剛(1998) 六甲山系布引公園および鉢伏山のキリガ類相 きべりはむし26(2),p.67-74.
- 56) 山口福男(1999) 諏訪山公園で採集した蛾 きべりはむし27(2),p.37-41.
- 57) 山本義丸(1955) 氷ノ山の蛾について(第一報) 兵庫生物3(1/2): 3-6.
- 58) 山本義丸(1956) 氷ノ山の蛾について(第二報) 兵庫生物3(3): 121-123.
- 59) 山本義丸(1958) 兵庫県氷上郡昆虫目録 12-50.
- 60) 山本義丸(1989) 氷ノ山の蛾類について(後報) 兵庫生物9(5): 295-297.
- 61) 山本義丸(1996) 兵庫県氷上郡地方の蛾類(1) きべりはむし24(2): 1-13.
- 62) 山本義丸(1997) 兵庫県で採集した蛾の記録 きべりはむし25(2): 54-57.
- 63) 遊磨正秀(1973) 六甲山地域の蛾類Ⅰ きべりはむし2(1): 1-9.
- 64) 遊磨正秀(1979) 宍粟郡波賀町引原ダムの蛾類について(Ⅱ) きべりはむし7(2): 2-16.
- 65) 遊磨正秀(1980) 朝来郡朝来町須留ヶ峰の蛾類について(Ⅰ) きべりはむし8(3): 1-8.
- 66) 遊磨正秀(1981) 養父郡大屋町田淵山の蛾類について(Ⅰ) きべりはむし9(1): 3-6.

(TAKASHIMA AKIRA 姫路市書写2542-2)